

令和2年度日立第一高等学校学校説明会Q&A

茨城県立日立第一高等学校

以下の内容は、令和2年8月8日に行われました本校の学校説明会アンケート等において、ご質問をいただいた内容に対する回答になります。その他ご不明な点がございましたら、遠慮なく本校（TEL0294-22-6488）までご連絡ください。

Q 1日の流れ（日課表）を教えてください。

A 通常日課は以下の通りになります。

	月	火	水	木	金
	職員朝会 8:25~	/			
予鈴	8:30				
1	8:35 ~ 9:30				
2	9:40 ~ 10:35				
3	10:45 ~ 11:40				
4	11:50 ~ 12:45				
昼休み	12:45 ~ 13:30				
予鈴	13:30				
5	13:35 ~ 14:30				
6	14:40 ~ 15:35				
7	15:45~ 16:40	SHR 15:45~	/	15:45~ 16:40	/
清掃	16:40 ~ 16:55	15:55~ 16:10	15:35 ~ 15:50	16:40 ~ 16:55	15:35 ~ 15:50

※部活動の終了時刻は各部活動によって異なります。

Q 帰国子女です。受検する方法の詳細を教えてください。

A 帰国子女の方も一般入学学力検査（調査書，学力検査[国語，社会，数学，理科及び外国語（英語）]の成績等を用いる）で本校を受検することができます。学力検査は令和3年3月3日（水）に，特色選抜面接等は3月4日（木）に行います。合格者の発表は3月12日（金）に行います。

なお，帰国子女の特例入学者選抜もあり，詳細は例年9月頃に県教育委員会ホームページに公表されます。昨年の例ですと，本校の募集人員は2名で，学力検査[国語，数学及び外国語（英語）]と面接を一般入学学力検査と同じ日に行います。一般入学とは異なる書類が必要になるので，注意してください。

※最新の本県県立学校入試情報については，下記のリンクより県教育委員会ホームページをご覧ください。

<https://www.edu.pref.ibaraki.jp/board/gakkou/koukou/nyuusi/index.html#nittei-kou>

Q 普通科のことがもっと知りたいです。

A 普通科の特色は，単位制高校の特色を生かした多様な選択科目が開設（文系大学進学希望者と理系大学進学希望者とも）されていることです。

文系大学進学希望者は，地理歴史科の学校設定科目「世界各国史研究」「日本史史料講読」「世界地誌研究」や公民科の学校設定科目「国際社会と日本」を3年生で開講するなど，生徒一人一人の進路希望や興味・関心にあった科目を選択することができます。理科系大学進学希望者は，理科の学校設定科目「物理研究」「化学研究」「生物研究」「地学研究」などを選択でき，大学入試に対応した深い学びを実現しています。また，芸術系大学に進学を希望する生徒のために，3年生で「音楽Ⅱ」と「美術Ⅱ」を選択できるのも特色です。

もちろん，サイエンス科が設置されている特色を生かした探究活動も充実しており，1年次には「白堊研究Ⅰ」を全員が履修し，研究の基礎・基本を学ぶことができます。

部活動や学校行事等の高校生活を楽しみながら，多数の生徒が進路実現をしています。

【令和元年度普通科卒業生の主な合格大学】※全体の大学合格者数は[高校HP](#)に掲載

茨城大学 19名，筑波大学 2名，東京外語大学 1名，東京学芸大学 3名，茨城県立医療大学 4名，東京都立大学 2名等，国公立大学計 54名

※上記の87%の生徒が何らかの部活動等に所属していました。

千葉工業大学 6名，北里大学 2名，慶応大学 3名，上智大学 1名，中央大学 12名，東京農業大学 9名，東京理科大学 1名，法政大学 3名，明治大学 5名，立教大学 7名，早稲田大学 1名，近畿大学 2名等，私立大学計 224名

Q 日立一高の進路指導について教えてください。

A 普通科もサイエンス科も充実した進路指導を行っています。以下にいくつかの例を紹介します。

- ・先輩の大学合格に向けた軌跡を記した「進路資料」（例年6月に発行）をホームルーム等で活用して、先輩の合格体験を共有しています。「進路資料」には、入試動向や面接、小論文対策等の資料も充実しています。
- ・10月に行う「HRセミナー」（高1生，中1・2生対象）では、研究者や医師，起業家，公務員等を講師として招き，様々な職業の役割ややりがいを知ることで，進路意識の向上を目指しています。また，高2生を対象に大学模擬授業を実施しています。
- ・サイエンス科に「医学コース」を設置していることから，高校1年から医学部医学科を目指す生徒に対して「メディカルセミナー」を開催し，医師の講演を聞いたり，本校卒業生の医学部生から学習アドバイスを受ける機会を数多く設けています。
- ・学年集会等を活用して，予備校等関係者から入試動向や受験対策を学ぶ「高校生進路ガイダンス」を定期的実施しています。
- ・1年次後期から早朝課外を実施し，特に国語・数学・英語でレベル別の学力向上対策を行っています。

Q 4月から6月にかけてのコロナウイルス感染拡大防止のための臨時休校期間中の学習指導はどのように行ったのですか。

A Google Classroom 等を活用した動画配信や学習教材の配信を各教科の創意工夫で実施しました。動画の配信数は，茨城県の全日制課程の高校の平均配信数（6月5日まで）が約128本なのに対して，本校では592本の動画を配信しました。

4月30日には，茨城県教育研修センターによるオンラインでのClassroom活用研修を全職員対象に実施するなどして，臨時休校期間中の生徒の学力保障に努めてきました。活用方法に改善の余地はありますが，習得した技術を生かして，現在でもオンラインの利点を生かした授業や課外を行っている教科もあります。